

教育・保育施設の供給体制の確保方策【2号・3号認定子ども】

中区

○ 確保の見込み

※2号については、資料1-1の②と③の合計。なお、幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定される2号認定子ども(資料1-1の②)について、2号定員枠が不足する場合、確認を受けない幼稚園で受け入れ。

(単位:人)

			平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
			2号※	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号
量の見込み(a)			1,430	1,074	1,520	1,138	1,635	1,180	1,761	1,223	1,865	1,267
確保の見込み (意向調査)	特定教育・保育施設 〈認定こども園・ 保育所〉	市内	1,351	940	1,351	940	1,351	940	1,351	940	1,351	940
		市外へ	2 (和泉市2)	0								
	(確認を受けない幼稚園)		124	/	138	/	153	/	170	/	189	/
	特定地域型保育事業		/	67 (小規模保育57 家庭的保育10)								
	認可外保育施設 〈認証保育所〉		/	40	/	40	/	40	/	40	/	40
	確保の見込み合計(b)			1,477	1,047	1,491	1,047	1,506	1,047	1,523	1,047	1,542
a-b (マイナスは0で記載)			0	27	29	91	129	133	238	176	323	220

○ 対応策

			平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
			2号※	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号
量の見込み(a)			1,430	1,074	1,520	1,138	1,635	1,180	1,761	1,223	1,865	1,267
確保の見込み合計(b')			1,477	1,047	1,491	1,047	1,521	1,093	1,652	1,180	1,780	1,223
供給不足量(a-b') (マイナスは0で記載)			0	27	29	91	114	87	109	43	85	44
対応策 〈特定教育・保育施設の受入拡大〉			/	/	15	46	114	87	109	43	85	44

(参考)特定教育・保育施設 円滑化	27	59
----------------------	----	----

円滑化の活用は平成28年度まで